
ずっと一緒

ari sa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
ずっと一緒

【コード】
N4820E

【作者名】
arisa

【あらすじ】
ぼくはぬいぐるみ。ずっと君を見つめてる。

(前書き)

恋愛とホラーの混ざった話。

綾ちゃん、いつも君を見てるよ。君は可愛いね。いつも僕を抱き締めて、話しかけてくれるんだ。今日はこんなことがあったよ、って。覚えてる？

え、知らない？ひどいなあ。あんなに一緒に居たのに。あんただれ、だって？君が昔大事にしてた、ぬいぐるみのルウだよ。

君は僕を捨てたよね？

僕は燃えちゃったよ…。

あんなに大事にしてくれたんだから、来てくれるよね？

ぼくのいる、ここに。

どうして、ルウが。

ルウは、昔気に入ってたクマのぬいぐるみ。昨日、捨てた。でも、電話でルウが話しかけて来た。

埋め立て地。

「ルウ…？」

土は、湿っていた。

ああ、来てくれたんだね。どうして、僕を捨てたの？昔、あんなに大事にしてくれたのに。僕はいつも君を見てるのに。

君は僕の気持ちを分かってくれない。ぬいぐるみにだって心はあるのに。

君は僕の気持ちを分かってくれない。だから、分かってもらうんだ。そのために呼び出したんだから。

* * *

薄汚れたクマのぬいぐるみ。

「ルウなの？」

「うん、そうだよ」

私は、問いかけた。

「ルウは、どうしたいの？」 「僕の気持ちを、分かってくれたい」

んだ。」

ルウが喋っていることに、驚きも、恐怖も感じなかった。

「そう…分かった」

私は、ライターを手に取った。

* * *

ありがとう、綾ちゃん。これからも、ずっときみを見つめてるよ。

(後書き)

初めての小説、いかがでしたか？感想よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4820e/>

ずっと一緒

2010年10月9日13時13分発行